

週日の説教

金 大烈 神父 2009年6月25日(木)

《神様の呼びかけに応える準備ができていますか?》

今日の福音(マタイ7・21 29)のみ言葉は、説明をしなくても一つずつよく読んでみれば、意味を理解できると思います。説教をする代わりに、ただ黙想をしていただければよいのではないかと思います。

今日のみ言葉を読んでみますと、私たちは自然にこのように考えるのではないのでしょうか。

『私は、準備ができていますか。いつも口では、"主よ" "主" よと言いながら、実際は、御父のみ旨とは全然違う方向へ歩んでいるのではないか。私の振る舞いや心のもち方、全てがみ旨から外れていても、み旨に従おうとする心は本当にあるのか。もし明日呼びかけられたならば、自信を持って、「あなたの前に行きます」と答えられるのか。』

実際に目の前のこととなると、気持ちが変わってしまうかもしれませんが、たまには、自分に対してこのような質問を試みることも必要ではないかと思います。

本当に明日、それとも1時間後、イエス様に、御父に、呼びかけられたならば、少し不安感があっても、「はい、何とか頑張ってきました」と言えるくらいは、準備ができていますか。いつも自分に質問してみるとよいと思います。

さあ、皆様に2分間、時間を差し上げます。『私はどのくらい準備ができていますか。もし明日、イエス様が呼びかけられたならば、どのような返事、反応を見せるか。』黙想をしてみましょう。

(2分間、黙想)

しばらくの黙想でしたが、おそらく皆様、「もう一回頑張ろう。一生懸命に生きている姿を見せよう。」という結論が出たと思います。

そのための唯一の方法は、イエス様が、私たちの希望になることです。イエス様という存在が負担になってしまい、無理をしなければならなくなってしまうと、上手く行きません。ですから、イエス・キリストの存在が、皆様の心にとって "掟" ではなく、"生きている意味、希望" になってほしいと思います。

ありがとうございました。